

財団法人ロータリー米山記念奨学会 2006年度 決算報告

(2006年7月1日～2007年6月30日)

ロータリー米山奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です

目 次	
❖ 寄付の用途 いただいた寄付はすべて奨学事業のために使います	P. 1
❖ グラフで見る米山奨学会の財政	P. 2
❖ 2006年度 収支計算書	P. 3
❖ 2006年度 正味財産増減計算書	P. 4
❖ 2006年度 貸借対照表	P. 4
❖ 2006年度 財産目録	P. 5
❖ 計算書類に対する注記	P. 5

- 日本最大の民間奨学事業
- 年間採用数800名
- これまでに支援してきた奨学生
累計 13,902名 (109カ国)



財団法人ロータリー米山記念奨学会は財務状況の透明性確保に努めています
ご不明な点をご照会ください TEL:03-3434-8681 事務局長 坂下博康 経理担当 武本泰子

いただいた寄付はすべて奨学事業のために使います

1. 収支のバランス

- 米山奨学会の事業はひとつ、“国際奨学事業”です。収益事業はありません。
- 管理費（会合・旅費や事務所賃借料、管理部門の人件費）は資産運用益でまかないます。

2. 事業費の内訳

- 事業費は年間14億3千万円（2006年度決算）。そのうち最も大きいのが奨学金です。
- 800名分の奨学金は12億5千万円です。
- 奨学金以外の事業費1億8千万円の内訳は
 - ① 地区への補助費※や世話クラブへの補助費： 8,400万円
（※奨学生の選考、奨学生ためのオリエンテーションや終了式の費用）
 - ② 寄付増進（表彰品作成など）の費用： 2,500万円
 - ③ 奨学生への「ロータリーの友」送付を含む広報活動費用 1,000万円
 - ④ 奨学生への終了証や校友会への補助費など： 1,800万円
 - ⑤ 奨学事業に関わる人件費： 4,000万円

3. 管理費について

- 【会合・旅費】 理事会・評議員会1回分の旅費と会場費は約300万円です。
- 【人件費】 事務局長を含めた職員8名と、派遣社員やアルバイト常時平均2名で事務局を運営しています。人件費は事業費と管理費に分けて表記していますが、合計では6,500万円で、支出全体の4%を占めます。
- 【事務所賃借料】 事務局の賃借料は光熱費等を含め月130万円です。
- リース料や印刷費、発送費などの経費は毎年見直しを行い、節減に努めています。

4. 特別積立財産への積立

- 将来の事業費支出に備えるため、2006年度は特別積立財産に1億5千万円を積み増しました。
- 2007年6月末で特別積立財産は27億円となり、2年間分の奨学金相当額を確保しています。

収入の部

		(単位:千円)
科目	金額	
寄付金収入		1,451,580
普通寄付金	432,909	
特別寄付金	1,018,671	
利子収入		111,116
小計		1,562,696
前期繰越収支差額		391,781
合計		1,954,477

支出の部

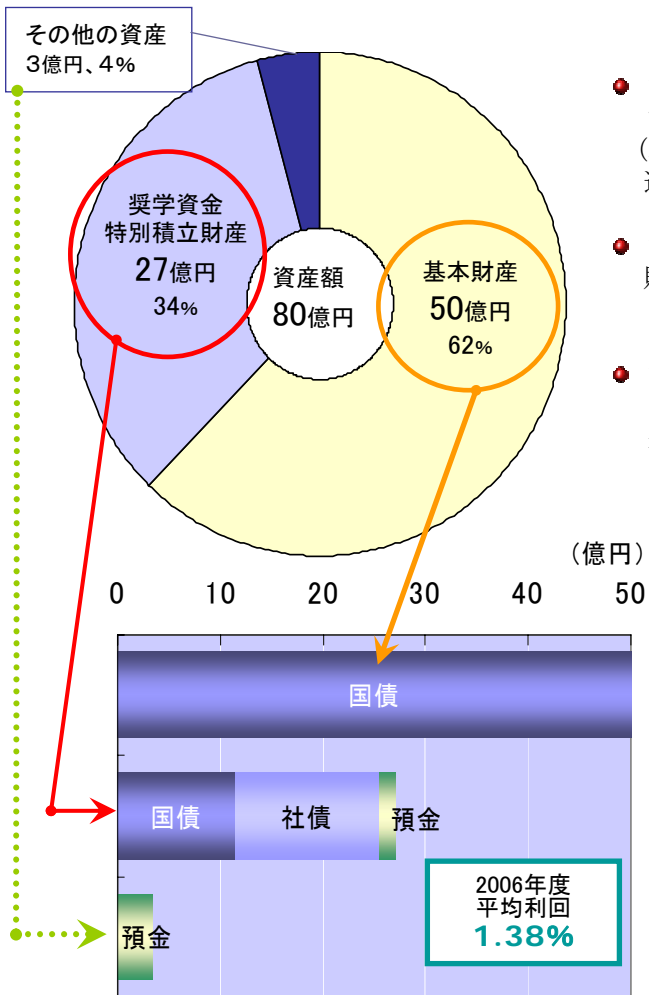
		(単位:千円)
科目	金額	
事業費		1,432,274
奨学金	1,254,910	
奨学生・学友関係費	18,423	
地区関係補助費	52,252	
世話クラブ関係補助費	31,880	
広報活動・募金推進費	35,256	
事務費（人件費ほか）	39,553	
管理費		73,507
小計		1,505,781
特別積立財産への積立		150,000
次期繰越収支差額		298,696
合計		1,954,477

(2006年度決算: 2006年7月1日～2007年6月30日)

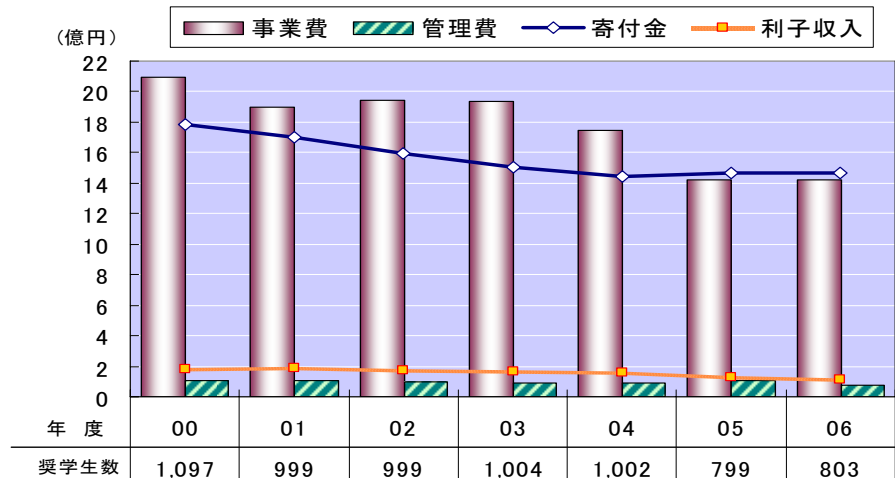
グラフで見る米山奨学会の財政

1. 総資産額 80億円 (2007年6月末)

2. 収入と支出の推移



- 資産80億円のほとんどすべてを有価証券(利付国債と社債)で運用しています。
- 資産の運用方針は財務委員会で専門家を交えて検討されます。
- 資産状況を含めて、毎月 公認会計士による外部監査を受けています。



これまで不足分は特別積立金を取り崩して充当していましたが、2005年度からは寄付金収入に見合った支援規模とすることを決め、財政の健全化が図られました。

3. 情報公開

(財)ロータリー米山記念奨学会の財政情報については、以下の資料の中で公開しています。

【計算書類を掲載】

❖ 事業報告書(統計・資料編)

【過去5年間の収支計算書と貸借対照表を簡略化して掲載】

❖ 事業報告書(Annual Report)

【2006年度の決算を簡略化・グラフ化して掲載】

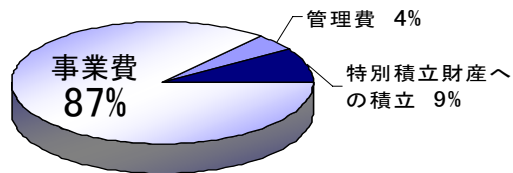
❖ 米山奨学事業豆辞典

❖ ホームページ(<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>)

❖ ロータリーの友9月号「よねやまだより」

❖ 寄付金パンフレット(確定申告用領収証発送時に添付)ほか

公益性の高さの証



新公益法人改革において、事業費が当期支出の50%を超えることが公益認定の必須条件

2006(平成18)年度 収支計算書

自2006(平成18)年7月1日～至2007(平成19)年6月30日

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

(単位:円)

科 目	子 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 普通寄付金収入	437,000,000	432,908,857	4,091,143	会員数減少等
2 特別寄付金収入	1,013,000,000	1,018,671,472	△5,671,472	
3 (寄付金合計)	1,450,000,000	1,451,580,329	△1,580,329	
4 基本財産利子収入	76,340,000	75,744,190	595,810	
5 特別積立財産利子収入	35,770,000	34,638,730	1,131,270	
6 運用財産利子収入	50,000	732,747	△682,747	
7 雑収入	10,000	0	10,000	
8 (小計)	112,170,000	111,115,667	1,054,333	
9 当期収入合計(A)	1,562,170,000	1,562,695,996	△525,996	
10 前期繰越収支差額	391,780,908	391,780,908	0	
11 収入合計(B)	1,953,950,908	1,954,476,904	△525,996	
II 支出の部				
事業費				
12 奨学金	1,268,000,000	1,254,910,000	13,090,000	休学などの期中終了者の増加による
13 課外補助金	4,800,000	1,594,533	3,205,467	現地採用奨学生入国時期の違いによる入学金、授業料の減少
14 医療補助費	100,000	31,460	68,540	
15 記念品費	5,500,000	5,071,532	428,468	
16 図書費	7,200,000	6,962,461	237,539	
17 広報費	2,800,000	3,448,039	△648,039	台湾シンボジウム関連費用増加
18 試験・会合費	19,200,000	18,138,366	1,061,634	
19 地区奨学生活動費	35,000,000	34,113,969	886,031	
20 世話クラブ補助費	32,160,000	31,880,000	280,000	
21 元奨学生関係費	3,600,000	2,532,521	1,067,479	
22 通信費	2,000,000	1,449,983	550,017	
23 印刷費	4,000,000	3,514,788	485,212	
24 送金手数料	3,300,000	3,323,053	△23,053	
25 募金推進費	30,000,000	24,845,692	5,154,308	功労者アンケート作成回数減による
26 給料手当	34,000,000	34,156,397	△156,397	
27 福利厚生費	3,750,000	3,768,951	△18,951	
28 退職給与引当預金支出	1,630,000	1,627,334	2,666	
29 奨学生雑費	800,000	904,812	△104,812	
30 (事業費合計)	1,457,840,000	1,432,273,891	25,566,109	
管理費				
31 会合・旅費	18,500,000	12,430,691	6,069,309	旅費改定と会合出席の低下による減少
32 給料手当	23,100,000	21,542,595	1,557,405	
33 福利厚生費	3,010,000	2,879,366	130,634	
34 退職給与引当預金支出	1,270,000	1,265,704	4,296	
35 通信費	4,500,000	3,415,294	1,084,706	
36 印刷費	5,850,000	5,484,530	365,470	
37 送金手数料	450,000	442,660	7,340	
38 消耗品費	1,200,000	1,193,667	6,333	
39 借室料	15,800,000	15,705,020	94,980	
40 交通費	700,000	615,448	84,552	
41 什器備品費	4,000,000	3,837,275	162,725	
42 事務機賃借料	1,000,000	985,320	14,680	
43 営繕費	1,100,000	866,617	233,383	
44 事務費雑費	3,500,000	2,842,802	657,198	
45 (管理費合計)	83,980,000	73,506,989	10,473,011	
固定資産取得支出				
46 特別積立財産積立支出	150,000,000	150,000,000	0	
47 (固定資産取得支出)	150,000,000	150,000,000	0	
48 予備費	20,000,000	0	20,000,000	
49 当期支出合計(C)	1,711,820,000	1,655,780,880	56,039,120	
50 当期収支差額(A)-(C)	△149,650,000	△93,084,884	△56,565,116	
51 次期繰越収支差額(B)-(C)	242,130,908	298,696,024	△56,565,116	

注:借入金 限度額 0円、債務負担額 0円
奨学資金特別積立財産は特別積立財産と称する。

2006(平成18)年度 正味財産増減計算書

自2006(平成18)年7月1日～至2007(平成19)年6月30日

財団法人 ロータリー米山記念奨学会
(単位:円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1 資産増加額			
退職給与引当預金増加額	2,893,038		
特別積立財産増加額	150,000,000	152,893,038	
2 負債減少額	0	0	
増加額合計 (A)			152,893,038
II 減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額	93,084,884	93,084,884	
2 負債増加額			
退職給与引当金繰入額	2,893,038	2,893,038	
減少額合計 (B)			95,977,922
当期正味財産増加額(A-B)			56,915,116
前期繰越正味財産額			7,952,813,908
期末正味財産合計額			8,009,729,024

2006(平成18)年度 貸借対照表

2007(平成19)年 6月30日 現在

財団法人 ロータリー米山記念奨学会
(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
定期預金	200,000,000		
普通預金	98,909,712		
未収入金	503,000		
流動資産合計			299,412,712
2 固定資産			
(1) 基本財産			
国債	4,994,041,000		
普通預金	5,959,000		
基本財産合計			5,000,000,000
(2) 特別積立財産			
国債	1,149,750,000		
社債	1,399,352,000		
定期預金	150,000,000		
普通預金	898,000		
特別積立財産合計			2,700,000,000
(3) その他の固定資産			
退職給与引当預金	23,350,169		
敷金	11,033,000		
その他の固定資産合計			34,383,169
固定資産合計			7,734,383,169
資産合計			8,033,795,881
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	693,088		
預り金	23,600		
流動負債合計			716,688
2 固定負債			
退職給与引当金	23,350,169		
固定負債合計			23,350,169
負債合計			24,066,857
III 正味財産の部			
正味財産			8,009,729,024
(うち基本金)			(5,000,000,000)
(うち特別積立金)			(2,700,000,000)
(うち当期正味財産増加額)			(56,915,116)
負債及び正味財産合計			8,033,795,881

2006(平成18)年度 財産目録

2007(平成19)年 6月30日 現在

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

科 目	金 額 (単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
定期預金		
中央三井信託銀行 本店営業部	200,000,000	
普通預金		
三井住友銀行 京橋支店	98,775,287	
中央三井信託銀行 本店営業部	134,425	
未収入金		
寄付金未取分	503,000	
流動資産合計		299,412,712
2 固定資産		
(1) 基本財産		
国債		
利付国債 (額面 5,000,000,000)	4,994,041,000	
普通預金		
中央三井信託銀行 本店営業部	5,959,000	
基本財産合計		5,000,000,000
(2) 特別積立財産		
国債		
利付国債 (額面 1,150,000,000)	1,149,750,000	
社債		
東京電力(株) (額面 200,000,000)	200,000,000	
新日本製鐵(株) (額面 100,000,000)	99,788,000	
三井住友海上火災保険(株) (額面 100,000,000)	99,634,000	
中小企業金融公庫 (額面 100,000,000)	99,990,000	
オリックス(株) (額面 200,000,000)	200,000,000	
東日本旅客鉄道(株) (額面 200,000,000)	199,960,000	
東海旅客鉄道(株) (額面 200,000,000)	200,000,000	
東邦瓦斯(株) (額面 200,000,000)	199,980,000	
中部電力(株) (額面 100,000,000)	100,000,000	
定期預金		
中央三井信託銀行 本店営業部	150,000,000	
普通預金		
三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店	898,000	
特別積立財産合計		2,700,000,000
(3) その他の固定資産		
退職給与引当預金		
定期預金 三井住友銀行 京橋支店	23,350,169	
敷金		
(株)黒龍堂	11,033,000	
その他の固定資産合計		34,383,169
固定資産合計		7,734,383,169
資産合計		8,033,795,881
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
社会保険料未払分	693,088	
預り金		
寄付誤入金分	23,600	
流動負債合計		716,688
2 固定負債		
退職給与引当金	23,350,169	
固定負債合計		23,350,169
負債合計		24,066,857
正味財産合計		8,009,729,024

計算書類に対する注記

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
有価証券及び投資有価証券・・・移動平均法による原価法
- (2) 引当金の計上基準について
退職給与引当金・・・期末退職給与の要支給額相当額
- (3) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、未収入金、仮払金、前払金、預り金、未払金及び前受金を含める。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
国 債	4,992,771,000	1,270,000		4,994,041,000
普通預金	7,229,000		1,270,000	5,959,000
合計(基本金)	5,000,000,000	1,270,000	1,270,000	5,000,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
定期預金	370,000,000	200,000,000
普通預金	21,308,903	98,909,712
未収入金	537,100	503,000
合 計	391,846,003	299,412,712
預り金	26,000	23,600
未払金	39,095	693,088
合 計	65,095	716,688
次期繰越収支差額	391,780,908	298,696,024

4. 有価証券の時価情報は、次のとおりである。

	簿 価	時 価	差
時価が簿価を上回るもの	2,545,222,000	2,576,375,000	31,153,000
時価が簿価を下回るもの	4,997,921,000	4,931,546,000	△66,375,000
合 計	7,543,143,000	7,507,921,000	△35,222,000

5. 借入金限度額 該当なし

6. 債務負担額 該当なし